2026年11月５日

各　位

会　社　名　株式会社　Ｓａｐｅｅｔ
代表者名　代表取締役社長　築山　英治
（コード番号：269A　東証グロース）
問合せ先　取締役経営管理本部長　佐藤　琢治
（TEL.03-6822-3263）

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年８月13日に公表した2026年９月期（2025年10月１日～2026年９月30日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

１．2026年９月期 通期業績予想数値の修正（2025年10月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	1,830	120	121	132	82.75
今回修正予想（Ｂ）	1,920	176	177	166	103.02
増減額（Ｂ－Ａ）	90	56	56	34	－
増減率（　％　）	4.9	46.7	46.3	25.8	－
（ご参考）前期実績（2025年９月期）	996	55	45	70	45.25
前期増減額	924	121	132	96	57.77
前期増減率（％）	92.8	220.0	293.3	137.1	127.7

２．修正の理由

（１）　売上高

売上高につきましては、「AIソリューション」が引き続き好調に推移したことに加え、「AIプロダクト」においてシセイカルテ・マルチカルテおよびSAPIロープレの売上が想定を上回った結果、「AIソリューション」は前回発表予想の1,390百万円に対し1,440百万円、「AIプロダクト」は前回発表予想の440百万円に対し480百万円となり、全社の売上高は前回発表予想を90百万円（4.9％）上回る1,920百万円となる見込みです。

（２）　営業利益および経常利益

前回発表予想においては、売上高の上方修正に伴う増益分を、人材獲得の加速、オフィス拡張の前倒し、研究開発投資およびセキュリティ体制の強化に係る成長投資に充当する想定としておりました。その後、売上高が前回発表予想をさらに上回ったことに加え、オフィス増床等の投資が一部翌期にずれ込むこととなった結果、営業利益は176百万円（前回発表予想比46.7％増）、経常利益は177百万円（同46.3％増）となる見込みです。

（３） 当期純利益

当期純利益につきましては、上記の増益に対し、今後の利用予定がなくなったソフトウェア等の固定資産について固定資産除却損７百万円を特別損失に計上することに加え、当期の利益の増加に伴い税務上の繰越欠損金の使用額が増加し、繰越欠損金に係る繰延税金資産が減少したことにより法人税等調整額３百万円（費用）を計上する結果、166 百万円（前回発表予想比 25.8%増）となる見込みです。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、2026 年９月期の決算は 2026 年 11 月 12 日に公表予定です。

以　上